

わが街 芦原

第397号

2026.11.1.

発行／芦原地域

コミュニティ

TEL 33-1069

発 行 者 木 下 暁 美
責 任 者

ハラハラ、ドキドキする中で対戦が始まりました

「第5回若竹こども将棋まつり」が、8月19日に若竹生活文化会館講堂で、ゲストを迎えて盛大に開催されました。

未就学児から小学6年生の40人が参加し、熱戦を繰り広げました。



参加した40人は、未就学児～小学3年生、小学4～6年生の2組に分かれ、それぞれ相手を変えながら5回対戦しました。

対戦中の子どもたちは真剣なまなざし。また、ゲスト棋士た



森本棋士のアドバイスを聞く子どもたち

〔ゲスト棋士〕
日本将棋連盟棋士 森本 才跳 四段
日本将棋連盟指導棋士 藤内 忍 六段
日本将棋連盟公認将棋指導員 川口 徹 五段



「詰め将棋」の答えが分かり、手を挙げる子どもたち

喜びの優勝、準優勝した6人。
後方右から川口さん、森本棋士、藤内さん

ちによる指導は、貴重な体験のようでした。

「将棋が大好きで、時々、家でも父や弟と対戦するけど、相手にならない！」と苦笑いする6年生の男の子や、「毎年参加するけど、なかなか入



楽しかった！？ 対戦が終わり全員で「ハイ・ポーズ」

賞でなくて悔しい」とはにかみながら話す男の子。

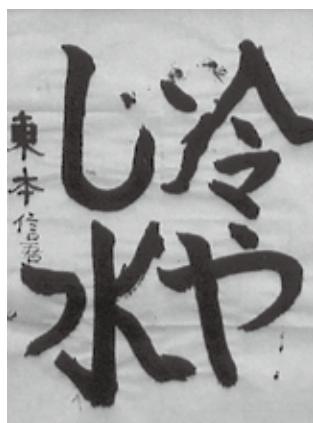
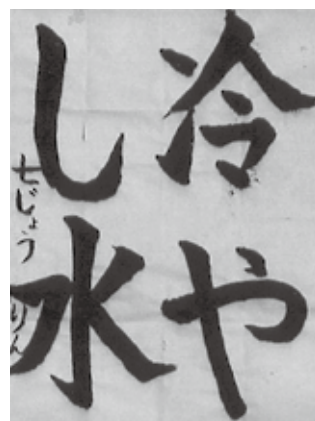
5回の対戦が終わり、大盤による「詰め将棋」の答え合わせが始まると、会場の雰囲気ガラリと変わり、にぎやかになりました。

来年の開催に向けて、将棋の力を高めての参加を待っています。

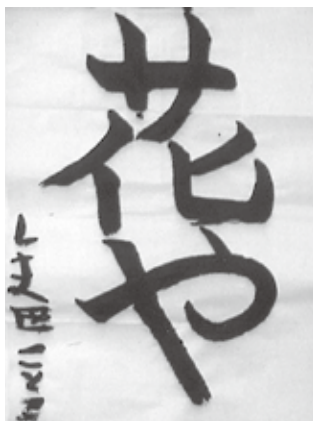
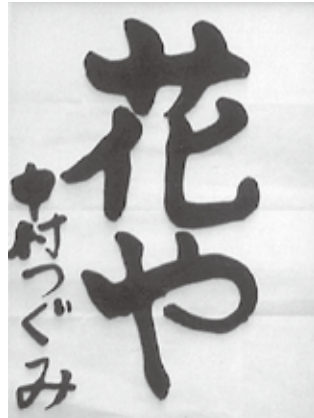
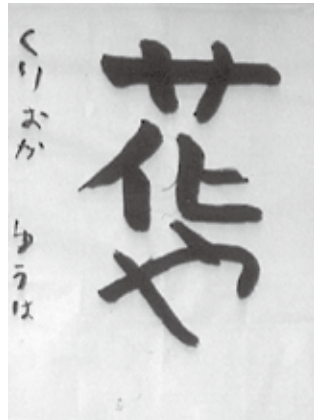
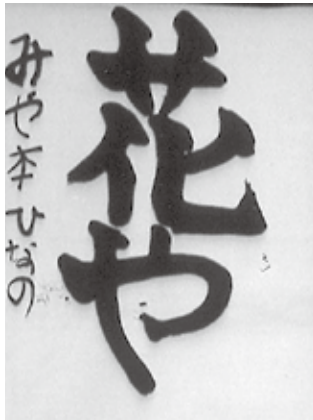
「習字」



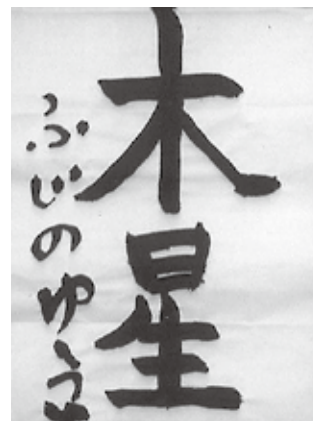
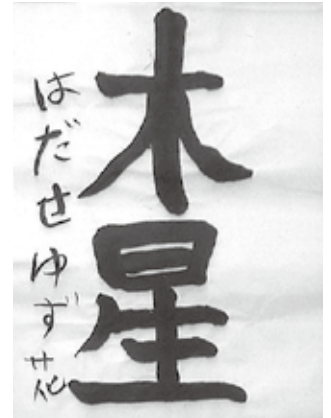
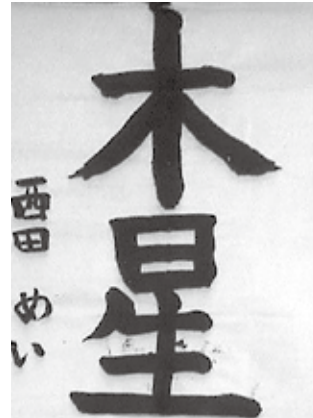
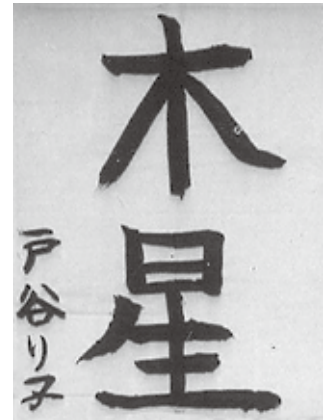
*第2・3・4火曜日 17時～18時
*回数は前半・後半とも18回程度

[illegible]

◀▶▶ 令和8年度 2年生の受講生 ▶▶▶



◀▶▶ 令和8年度 3年生の受講生 ▶▶▶



「スイカンなら大丈夫」と安心して頂けること
私達の目指すのは信頼度オンリーワンの企業

給排水管改修工事 設備点検
メンテナンス業務 空調工事



株式会社

スイカン

西宮市西宮浜3丁目14-3

TEL (0798) 22-9185(代表)

<http://suikan.co.jp>

『かば』の上映&トークショー

映画『かば』の上映会が、8月29日に若竹生活文化会館で午前と午後の2回開催され、計140人が参加しました。



川本監督の話の後、上映開始です

実話に基づく映画『かば』は、昭和60(1985)年の大阪市西成区の中学校が舞台です。過酷な環境の中で、よりよい明日を夢見て悩み、苦

しみながらも、たくましく生き方を模索するたくさんの子どもたちがいました。そして彼らと向き合いながら、正面からぶつかった実在の教師が蒲益男(平成22年に58歳で死去)さんでした。

蒲さんの存在を知った川本貴弘監督が、7年をかけてこの映画を完成させました。

上映中、会場の皆さんは時々、涙をぬぐいながら見入っていました。

川本監督のトークショーでは、「あったものを、ないものにしてはいけない」「悩みは解決しないが、話を聞いてやるのが大切!」と熱く語り、撮影の裏話なども話しました。

今回、見逃した人にも、ぜひ、見てほしい作品です。

主催：同和問題自主学習グループふきのとう

共催：芦原地域生活文化問題協議会
後援：西宮市教育委員会・西宮市教職員組合・兵庫高等学校教職員組合阪神支部・西宮市PTA連合会

子どもたちの自主性を育んだ2日間

夏の恒例行事「子ども野外講座」が、8月21、22日に、西宮市立山東自然の家で開催されました。



火をおこして、「焼きそば作るぞ!」

班に分かれ、子どもたちは屋食の焼きそば作りに挑戦。火おこしや調理に苦戦しながら協力して作った焼きそばを食べる頃には、すっかり意気投合。後片付けの鉄板磨きまで、根気よくやり遂げました。夜は楽しみにしていたキャンプファイアを囲み、参加者

1日目

2日目



輪になって、歌ったり、踊ったり



アマゴつかみの後は池で水遊び



中学生ががんばりました

が企画したゲームやリーダーのファイヤーダンスで大盛り上がり。就寝前も各部屋でランプや怖い話をするなど、思い思いの時間を楽しみました。

朝食に、牛乳パックを使って焼いたホットサンドを食べた後、「アマゴつかみ」に挑戦。「命をいただく大切さ」を学び、自分たちでつかまえたアマゴの炭火焼きを丸ごと味わい、おいしく食べました。

アマゴの焼き上がりを待つ間、子どもたちは生き物探しやリーダーたちを巻き込んだ水かけ合戦を、夢中になって全力で楽しんでいました。

今回、中学1年生たちが年下の子どもたちを優しくフォローする頼もしい姿も見られました。どんな場所でも、楽しみを見つけ出す子どもたちの素晴らしさに、大きな成長を感じられた充実の2日間となりました。

主催：芦原地区子ども会連絡協議会
共催：芦原地域スポーツ振興会
若竹生活文化会館